

# 竹村ほまれ 後援会だより

2019/01/12 No031

後援会責任者 林高文 83-0341

竹村ほまれ連絡先 83-1090

携帯：090-6545-2254

HP：FB・ブログ：

竹村ほまれと入力し検索を



新たな年！更に飛躍し

新しい年を迎え、決意も新たに臨みます  
本年も宜しくお願ひします

旧年中は皆様のご支援に支えられ、2期8年目の議員活動を全力で務めることが出来ました。ありがとうございます。国政では数に任せたいひどい政治が横行し、データの改ざんや隠ぺいになつ造など、事実が歪められている中、地方政治にも悪影響をあたえています。

今年選挙の年、政治をまっとうなものにするためにも、私は、地方からこれからも誠実な声をあげていく所存です。

二〇一九年 正月

市議会議員 竹村ほまれ

「ほまれ」の12月議会一般質問要旨

- ① 中沢メガソーラー計画は  
安全・安心が担保された協定に
- ② 高校生の後押しを
- ③ 高齢者に思いやりのある施策に充実を

## ① 中沢メガソーラー

竹村ほまれ議員の質問

## 3者の進捗状況は

中沢太陽光発電のメガソーラー事業は、業者と中沢区、駒ヶ根市も立会人になり協議を進めている。3者による協議だが、現在の進捗状況と今後の見通しは、どの様な感じなのか。

杉本市長の答弁

## 同意が得られれば、

## 協定内容も開示する

地域の皆さんの同意が得られれば直ちに締結が出来る状況。地域住民の皆さんに納得いただいた上で、最終的な締結を行いたいとする中沢区長の考えに沿いたい。

竹村ほまれ議員の質問

## 協定内容も開示されな いのにも同意せよとは！

協定内容が事前に開示されないの、住民同意後に、協定内容の開示をするというのは、住民リスクがある。市は、区民の開示請求に対して開示するよと公正かつ円滑な遂行の確保が困難になるよと開示したが、どついつか。

杉本市長の答弁

## 円滑な遂行の確保が

## 困難な情報がある

駒ヶ根市情報公開条例に、事業の公正かつ円滑な遂行の確保が困難となる恐れのあるものが、記載されている時は、当該行政文書を開示しなくても良いとあり、その内容として交渉の方針その他これに相当する情報がある。

## 平成30年に実施や展望が 示された要旨を紹介

一時的な移転と考えられていた伊南桜木園の位置づけは、大幅に防火対策や借用スヘースの拡大などが施され、障がい者福祉施設の拠点として位置付けられました。登戸研究所の史実に向き合う必要性に、登戸研究所調査研究会も共催して展示が行われる等、研究会との連携した取り組みが進展する運びとなりました。

就学援助費の内、学校給食費支給額について平成30年度から、給食費実費の6割支給から8割支給に引き上げられ、同時に現物給付性になるなど、保護者負担の軽減が図られました。

赤穂高校定時制の給食調理内容の改善も、来年度改善に向けて高校へ検討される運びです。

竹村ほまれ議員の質問

## 市民の合意もないのに 工事が進められている

協定の締結も、市民の合意も、安全性の担保も示されていないもつと、工事が先行して大規模に進められているが、現在どのような合意のもとで進められているのか。経過と今後の説明を求めらる。

杉本市長の答弁

## 工事の一時中止を要請 した！ お詫びする

旧ゴルフ場の18のホールの内、6つのホールで既にパネル設置が進められている状況が確認された。現状から本工事と言わざるを得ないので、工事の一時中止を要請した。市の指導が行き届かなかつた点についてはお詫びを申し上げます。

竹村ほまれ議員の質問

## 中沢区に開示を促す 指導を求めるが

中沢区に協定内容の開示や合意形成に向けた経過の議事録の開示を求めているが、今だに回答されない。事業者、中沢区に対して協定内容状況の開示住民説明を促す指導の考えについて、市の責任ある答弁を求める。

市長の答弁

## 区民に対し開示を控える！？考えを尊重する

案の段階の協定書の内容(す、例えば区民に対しても開示する)は控えたいというものの、区長の考えを尊重する。

## ② 高校生徒の後押しを

竹村ほまれ議員の質問

## 赤穂と駒工の統廃合は

当市にある、赤穂高校と駒ヶ根工業高校の統廃合も具体的に取りだされている。市長の思いは。

市長の答弁

## 地域が望む魅力ある編成

地域が望むような人材、また地域が望むような学科編成をする中子ども達が行きたくなるような学校の施設でないと、魅力が無いと思う。



竹村ほまれ議員の質問

## 定時制給食の改善を

昼間働き、午後10時近くまで在学する定時制生徒にこの給食は、必要不可欠なエネルギー摂取の時間だ。今年度から外注委託の弁当になり品質も落ちたと聞く。実態を調査する上で定時制振興会とも連携して、県に待遇改善を求める考えは。

市長の答弁

## 改善検討する

高校の校長先生は来年度に向けては改善検討すると返事。又、定時制振興会とも連携とりながら子どもさんたちにとってより良い環境になるように考えていきたい。

## ③ 高齢者に思いやりを

竹村ほまれ議員の質問

## 日帰り入浴と足の確保

地域のお年寄りの方々等から、市は高齢者には冷たいね」という声が聞かれる。高齢者日帰り無料入浴券と併せ、足となる移動の確保を考える中で、健康寿命日本一を目指した施策の充実を図るべきでは。

市長の答弁

## 事業のメニュー化を行う

高齢者の社会参加が促進される様な事業のメニュー化の研究を行う中で、高齢者の皆さんに支援をうけていただくと考えます。

## 市政を回す

## 「ほまれ」質問に反響！

駒カソ跡地のメガソーラー事業は住民合意も市民への協定内容の開示もされていない中で、本工事に関するパネル設置工事が進められているという「ほまれ」の指摘に対し、市は工事に対する指導の非を認め、工事の一時中止を業者「要請」しました。又、協定内容の開示がされていないという「ほまれ」の一般質問の反響、幾つもの個人や団体から、中沢区や市に対して独自の開示請求が出されるなど動きが出ています。



一方、高齢者口替わり入浴券の導入と併せて足の確保を行う施策の求めに対し、地域公共交通協議会が口替わり温泉施設の入浴券とセットにした路線バスの利用促進の検討やお試し計画がされる等、変化も出てきており、今後の動向が期待されます。